

ボーイスカウト佐賀県連盟 理事会(H26 年度 第2回)

2014.06.24(月)

19:30 ~ 鍋島公民館

参加者

嘉瀬理事長・小松副理事長・原口副理事・牟田理事・石橋理事・石井理事・横田理事

※ 参加者 7/8 成立

枝吉県コミ・藤本事務局次長・青木(記)

理事長挨拶特記

- ・総会後の初めての理事会でいろいろ話し合っしてほしい。
- ・今年度から副理事長2名体制となった。
- ・財政の問題及び、スカウト数の問題もある。たくさんの課題に対して議論してほしい。

議事

1) 総会提案協議事項

・理事定員の増員について

Q:過去、理事数が多かった時期もあったらしいが...

A:理事数が多い時期には、理事出席数が定員に満たず、理事会不成立等の問題があり、規約改定を改訂した。

Q:学識理事の選出は？

A:連盟長・理事長・県コミが協議のうえ決定。

Q:佐賀3は県下で一番のスカウト数であるが、1名も選出されていない。

県連情報の疎通のためにも選出したほうが良いのでは。

A:情報はブロック会議にて流す仕組みになっている。

現状で不都合があるとは思えない。

情報は、理事会以外のところでも入手は可能である。

県連に参加していただく等別の方法を検討してほしい。

”多いところから出す ではなく、少ないところを出さない”になる。

数の理論から話すべきでない。

理事会での解答

- ・現状のブロック体制は、総数を踏まえて構成しているので、ほぼ平均されている。
- ・県連の応援という意味で、手伝ってもらえばどうか？

・情報だけであれば、理事以外での方法でも情報を得る方法はあるはず。

※ 数の理論で論議するべきでないし、現状の問題点が明確でないので現状とする。

※ 不具合については、具体例を挙げ県連まで連絡いただき、理事会での検討項目とする。

・ 総会資料不備についての訂正案

※ 承認

2)各種委員長の互選について

- ・総務委員長 牟田理事(委員長)、小松副理事長(副委員長)
- ・組織拡充委員長 原口理事(委員長)
- ・プログラム委員長 石井理事(委員長)
- ・指導者養成委員長 加茂理事(委員長)
- ・安全・衛生委員長 石橋理事(委員長)、横田理事(副委員長)

3)9KC、ビーバーカブラー実行委員会報告

・9KC:隊長会議実施。

確定申し込みまで完了。

2 隊体制で実施。

配布資料等がまだ届いていない。届き次第配布。

プログラムガイドについては、担当県連に早急な配布を依頼中。

・カブビーバーラー

実行委員会方式で運用中。

現状、問題なく運用できている。

指導者のスキルアップがうまくできていると考える。

Q:実行委員体制はどうなっているか？

A: 総務部:原口(有田)、上杉(基山)、松原(佐賀3)

プログラム:平田(鹿島)、新郷(佐賀1)、三根(唐津2)、古賀(佐賀3)

行事:野下(佐賀1)、古賀(伊万里8)

広報:江見(鳥栖)、竹下(佐賀5)

救護:山口(相知)、早川(多久)

4)各種委員会報告

- 総務委員会
- プログラム委員会
- 指導者養成委員会
- 安全・衛生委員会 救急法講習会開催予定(6/29)
- 組織拡充委員会

5)今後の行事

- a)九州沖縄ブロック会議6/28～29 沖縄県連(理事長,県コミ参加)
- b)救急法講習会 6/29 高木瀬公民館
- c)ビーバーカブラリー実行委員会 6/30

6)その他

総会時に、予算の話があった。

活性化のために、国県から事業補助として助成金をもらうよう勉強が必要。

(金を生み出す努力が必要)

- 自然体験活動について、100 万程度の国の補助金がある。全国24団体うけている。

世界ジャンボリー:参加希望4名+奉仕 1 名で第一次締め切りに間に合うように提出予定。

※ 各隊連絡が締め切り後の連絡が多い。期限厳守願う。

次回開催

7月17日(木曜) 場所は佐賀市内予定